




平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	多治見市立昭和小学校附属幼稚園		
実 施 期 間	平成26年10月31日（金）		
実 施 概 要	祖父母参観		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	71	人
	地域関係者	0	人
実 施 状 況	<p>祖父母対象の参観日。事前活動として、祖父母へのプレゼント製作、歌、合奏など、発表する演目の練習を行ってきた。当日は祖父母と共に登園してもらい、祖父母が参加できない家庭のみ、父母に参加をしてもらった。</p> <p>① 全園活動…学級ごとの発表では「おじいちゃんもおばあちゃんも」や手遊び、楽器などを披露し、祖父母の出し物として「ふるさと」を歌っていただいた。</p> <p>② 学級活動…祖父母の自己紹介では、住んでいる地名など一言ずつ話す機会を設けたり、触れ合い遊びをしたりして祖父母への関心を高めた。</p> <p>③ 歓談…一袋のお菓子を分け合いながら食べ、周りの祖父母や子どもたちと交流をした。</p> <p>④ プレゼント…「百才のうた」を歌い、園児が作った「ティッシュ入れ」「染物ハンカチ」を贈った。</p>		
成 果 及 び 課 題	<p>・普段なかなか見ることのできない孫の園生活に触れ、楽しい一時を過ごせたという感想が多く寄せられた。園の生活を知らせていただくと共に成長の姿を見てもらうことができた。</p> <p>「普段みることのできない〇〇の姿に大喜びでした。いつもは、私たちの前では歌ってくれないので元気に歌う姿がうれしく成長を感じました。」 （3歳児祖父母の感想）</p> <p>「普段なかなかおじいちゃんと触れ合う時間が少ないので、とても良い機会でした。」 （5歳児祖父母の感想）</p> <p>祖父母参観では、「大きな声で歌を歌っていた。」と聞きました。歌を歌うことが好きなので張り切って歌っていたのが想像できます。また、おばあちゃん達に、歌ってもらったことも、うれしかったのか「おばあちゃんが歌ってたやつ」と歌いだします。（4歳児母の感想）</p>		
	 		

成果及び課題

- ・全園活動の中で、先日行った芋ほりの話をした。掘った芋を持ち帰り家庭で料理した話題に触れ子ども達に聞いたところ、「大学芋」「焼き芋」などいろいろな料理がでてきた。祖父母が家庭に帰り、親、祖父母、子どもで大学芋を作り、イモの話で盛り上がったという話も聞かれた。
 - ・核家族が多くなり、祖父母と触れ合う機会も少なくなっている中、祖父母参観という機会を持ち、孫の姿を通して家庭での話題となるなど家庭と園との連携から幼児が豊かな生活体験を得られることを実感した。
- 
- ・金曜日に設定したことで遠方からの参加もあり、降園後も一緒に過ごした家庭が多くあった。
 - ・今回は祖父母の方に昔懐かしい「ふるさと」を歌っていただいたが、そのことが子どもたちの心に残ったようだ。次年度は昔遊びなど祖父母から教えてもらえるような伝承遊びを用意し、触れ合いを深める中でお年寄りへの敬意の気持ちや日本の文化に興味をもてるようにしていきたい。